

新春号

2015.1.25

Free

Maz-Motte

マズモッテ



公益社団法人 名古屋青年会議所 2015年度(第65年度)
新年賀詞交歓会懇親会



第65年度1月例会 新年賀詞交歓会

知行合一

～覚醒せよ、名古屋プライド
踏み出していくにう、100人の一歩を目指して～

新春対談

自分の知らない世界へ!!

伊藤忠商事株式会社 名誉理事

名古屋青年会議所 第65代 理事長

丹羽 宇一郎 × 杉浦 卓

日本を知ろう！

2月フォーラム

～次世代へつなぐ私たちのプライド～

理事長挨拶

公益社団法人名古屋青年会議所
第65代理事長 杉浦 卓



我々は、日本国に住まい、この名

古屋のまちを形成する源であります。

一人の人間として家族という最もコミュニティを形成し、地域や企業を構成し、名古屋のまちが成り立っています。我々一人ひとりが存在しない限り、日本という国は勿論、名古屋のまちも存続することが

できない尊い存在であるとともに、国やまちの未来を創造する重責を担う存在でもあります。

これらを考えた上で、我々一人ひとりの使命的課題は何なのでしょうか。それはそれぞれのライフステージにおける課題解決に終始することなく、先達が連絡と受け継いできた國やまちに感謝しつつ、名古屋の問題を自分事と置き換え、名古屋のまちをより進化させ、次代へと継承させるべく果敢な挑戦を続けてい

くことだと考えます。

このことを踏まえ、実践するにあ

たり、必要不可欠なエネルギーとは何なのでしょうか。それは、誰もが生まれながらにして持つ人間としての尊厳であり、「己と國やまちに対する根本的な自信と誇りともいうべき「プライド」であります。この「ブ

ライド」こそが、我々に己の「役割」と國やまちの「あり方」を自覚させ、将来に向けて無限の行動力を生み出す「志」を確立させます。

様々な問題を誰かのせいにして諦めることはもう終わりにしません。人は理想を追いかけて、何かに頼るのではなく、自分に何ができるかを考えましょう。己とまちに対する自信と誇り、「名古屋プライド」を覚醒し、一人ひとりが主役であることを自覚して、行政任せではない市民ボトムアップ型の連

携運動を実勢していきましょう。そ

して、当事者意識が漲り「プライド」に裏付けられた強靭な「志」を併せ持つ人と企業による「日本を支える名古屋」を実現して参ります。

役割や居場所がない者など存在しません。ただし、自ら決断し一步を踏み出さなければ今と何も変わらないし何も感じません。人は理想を追い求め、それに追い着いた時に感動を覚え、また新たな扉を開こうとするのです。だからこそ小さな一歩が「100人の一歩」という大きな一步を踏み出す源であることを忘れないで下さい。歩幅がちいさくてよい

い。時間がかかるてもいい。まずは踏み出す勇気を持ちましょう。今い

る場所を、これから踏み出す場所を、そしてそこで出会った人のことを素直に深く感じていきましょう。

その感じた先に生まれるマグマのようなエネルギーに身を委ね、全力で動き出しましょう。我々に残されている時間は限られています。考え込むよりもは感じて行動しましょう。すべてはそこから始まります。これは決して絶対ではなく、我々の強靭な精神によって実現できる未来です。

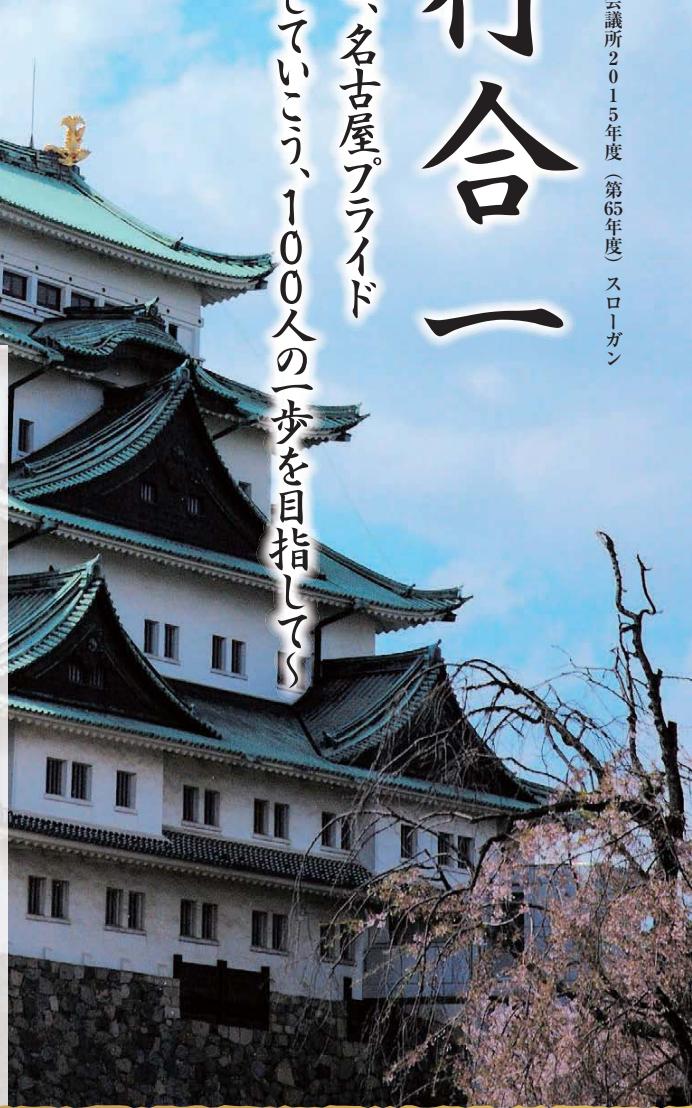
今後とも、公益社団法人名古屋青年会議所の運動への深いご理解とご参加とともに、多大なご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

知行合一

～覚醒せよ、名古屋。プライド

踏み出していこう、100人の一歩を目指して！

公益社団法人名古屋青年会議所 2015年度（第65年度）スローガン



1 名古屋青年会議所
理事長 新年の挨拶
2015年度スローガン
公益社団法人 名古屋青年会議所
第65代 理事長 杉浦 卓

2 目次

3 新年のごあいさつ

- ・愛知県知事 大村 秀章
- ・名古屋市長 河村 たかし
- ・名古屋商工会議所 会頭 岡谷 篤一
- ・日本青年会議所 会頭 柴田 刚介
- ・日本青年会議所 東海地区協議会
東海地区担当常任理事 会長 杉澤 敦人
- ・東海地区 愛知ブロック協議会
会長 藤井修太郎

7 新春対談

伊藤忠商事株式会社 名古屋支店
丹羽 宇一郎 × 杉浦 卓

10 2月フォーラムのご案内
日本を知ろう！

～次世代へつなぐ私たちのプライド～

11 JC入会案内

新春を迎えて

愛知県知事
大村秀章



あけましておめでとうございます。

昨年は、リニア新時代を見据えた

大都市圏づくりに向け、県政各般に

わたり、様々な取組に力を注ぐと

もに、「ESDユネスコ世界会議」、

「技能五輪・アビリティックあいち

大会2014」の開催などを通じ、愛

知を大いに発信できました。

今年も、「あいちビジョン2020」

の着実な推進を図りながら、更なる飛

躍を目指してまいります。

まず、世界に発信する「中京大都市

圏」づくりです。2027年度のリニ

ア開業による5千万人の大交流圏の

実現に、鐵道・道路・空港・

港湾などの機能強化を進めてまいり

ます。

また、燃料電池自動車を始めとする

自動車産業の高度化、航空宇宙産業

やロボット等の次世代産業の育成・

振興、企業立地の促進、中小企業支援

などとともに、農林水産業のパワー

アップを図り、「産業首都あいち」の実現を目指してまいります。

そして、愛知を支える「人づくり」

に全力で取り組み、すべての人が輝き、活躍する愛知づくりを進めてまいります。

さらに、スポーツ大会の育成・招致に取り組むとともに、今年を「あいち観光元年」と位置づけ、愛知の魅力を高め、積極的に発信してまいります。

こうした取組のほか、グローバル展開、安全・安心な地域づくり、環境省

都いちに向けた取組、地方分権、

行政財政改革、東三河県庁を核とした地域振興などにも力を注ぎ、愛知の総合力を高めてまいります。

引き続き、「日本二元気な愛知」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。県民の皆様の層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2015年元旦

2015年 年頭所感

『時代の変化をさらなる発展のパワーに』

名古屋商工会議所 会頭 岡谷篤一



あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、年初はアベノミクス政策の推進による為替の是正や株価の回復から緩やかな景気回復を続けたものの、消費増税後の駆け込み需要の反動減に加え夏場の天候不順なども重なり、7~9月期の実質GDPの速報値は当初の期待を大きく下回るものでございました。

こうした状況を踏まえ、安倍総理は昨年11月、消費増税の1年半の延期と衆議院の解散総選挙を決断されました。現在の日本経済の最大の課題は持続的な経済成長と財政再建の両立であり、成長戦略を着実に推進するとともに規制改革や税制改革など改革の手を緩めることもできません。私は、会頭就任時に「時代に向き合うNCCI」をキヤッチフレーズに掲げ、新たな事業に取り組んでまいりました。

本年は、ひつじ年でございます。「羊」いう漢字は、正面から見た時の

未来に羽ばたく次世代産業

都市力の強化を目指して

変化の激しい時代にあって特に中小の事業者の皆さんには、商工会議所の職員が継続的にきめ細やかなサポートを実施する伴走型支援が強く求められております。こうしたことから、経営革新計画の策定や補助金の活用など、意欲的な経営者の皆さんを一人でも多く応援してまいりたいと存じます。

名古屋商工会議所では、2009年以来、「街の魅力と技術の先進性で世界の交流の舞台となる世界交流都市・名古屋」の方向性を2020年まで確立することを目標とした中期計

日本一ひとが育つまちナゴヤ

名古屋市長
河村たかし



あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

東京と名古屋を約40分でつなぐリニア中央新幹線の工事実施計画が昨年認可され、総事業費5兆円と言われる巨大プロジェクトがよいよ動き出しています。

一方で、東京と約40分でつながることにより、仕事やレジャーは東京へ出て行き、名古屋は住むだけの場所になりはないかという懸念があります。空前のチャンスであると捉えています。

張って自慢できる強烈な都市魅力が必要だと考えています。名古屋人の心の拠りどころである名古屋城や、多様な古墳群日本一大国際展示場構想など、旧の特徴を見ることができる志段味古墳群が、この巨大国際展示場構想など、旧の魅力・新たな魅力を併せて発信します。

将來「東京都名古屋区」などと揶揄されるとのないよう、「世界に冠たるナゴヤ」を目指したいと考えています。

2015年元旦

画を策定し、様々な事業に取り組んでまいりました。新年度からは、現在最終取りまとめを行なっている第3期の中長期計画がスタートします。

特にリニア中央新幹線の先行開業の推進力として、大きく期待されている2027年のリニア中央新幹線の先行開業を活かした交流促進に取り組んでまいります。

多彩な分野で地域経済を支える中小企業の方々のサポートをはじめ、航空機や燃料電池自動車などの次世代産業とともに、当地域のさらなる発展の推進力として、大きく述べられています。

受け入れる中部圏のゲートウェイとして、相応しい都市機能の整備や広域交通ネットワークのアクセス整備が不可欠であり、とりわけ名古屋駅のスーパーターミナル拡充化や周辺の街づくりの促進は喫緊の課題となつており、地元官民が一体となつて取り組んでまいります。

名古屋商工会議所は、現在、1万6,300社余りの会員企業の皆様に支えていただいておりますが、その殆どが中小企業の皆様でございます。本年も引き続き、会員企業の皆様とのコミュニケーションを通して様々なご要望をお伺いしながら、中小企業の振興と地域の発展に努めてまいりたいと存じます。

本年も引き続き、名古屋商工会議所の活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたしま

文化と文明が生み出す 「底知れぬ力」による日本再興

会議所の運動に多大なるご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

杉浦幸理事長のリレーテーランチの
もと、本年度の公益社団法人名古屋市
青年会議所の運動がスタートされた
ことに心よりお喜びを申し上げま
す。また本年、貴青年会議所が「知
行合一」の精神のもと、「100人
の一歩の実現」を目指し、運動に邁
進されますことを心より期待申し
上げます。また、日本青年会議所と
いたしましても、杉浦理事長の名古屋
屋に対する思いに心を寄せながら、

させていただきたいと考えています。本年度、日本青年会議所は、青年達が日本の未来の先駆けとなるべく、「文化と文明が生み出す「底辺から力」による日本再興」を基本理念に地域と日本の再興を目指すべく活動してまいります。今こそ私たち青年が、受け継がれてきた文化と文明の力を見つめ直し、ともに地域から日本の再興への先駆けとなるべく歩んでまいりましょう。

がて100人の一步となり、地域、日本そして世界を変革する。そのような可能性に市民が気づくとき、市民もまた、皆様とともに、その実現に向けて一步を踏み出すのです。貴青年会議所におかれましては、市民とともに名古屋の未来を創造することができます。できる「誇りある団体」となるべく、尽力していただきたいと思います。

2015年度 会頭 柴田剛介



成熟した地域愛溢れる
東海の実現

公益社団法人日本青年会議所
東海地区協議会
2015年度 会長
杉澤



JAYCEEの想いをひとつに
「つながり」溢れる
愛知の創造へ

公益社団法人日本青年会議所
東海地区 愛知ブロック協議会



ます。

平素は公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会の運動に格別のご理解とご高配を賜り厚く御礼を申し

東海地区協議会に多くの出向者を輩出頂き心より感謝申し上げます。

は、伊勢神宮参拝や富士登山など、古代より多くの人々が行き交う東海道を中心栄え、戦後も自動車産業

を筆頭に経済が発展を遂げてきましたが、地域の歴史に基づく次代を見据えた先進的な発想を持ち、予測さ

東海地区協議会は、42年目を迎える
さらなる発展はありません。本年度

JC青年の船「とうかい号」を中心
に、我々青年会議所メンバーが誠実
さを身に纏い、未来を生きる人々を
想い大きな志を立て、新たな時代を
切り拓く先駆者として、失敗を恐れ

す美しく先駆け、多彩な人材が日本の「底知れぬ力」を誇りに思い、災害に強く経済的な自立を果たした地域を創出し、日本を再興するべく邁進してまいります。

公益社団法人名古屋青年会議所におかれましては、64年の長きに亘り、明るい豊かな社会の実現のため、奉仕・修練・友情の三信条のもと地域を変革し、多くの優秀なリーダーを輩出されてきました。本年一度も第65代杉浦卓理事長のリーダーシップのもと、「名古屋プライド」を覚醒し、「日本を支える名古屋」を実現されますことを心よりお祈り申し上げます。

この国そのため、この国の未来を担う子供たちのために、日本人の精神を身に纏った多彩な人材が織りなす、成熟した地域愛溢れる東海を実現し、文化と文明が生み出す「底知れぬ力」による日本再興に向、共に地域を変革してまいりましょう。

語んで新着のお慶びを申し上げます。平素より、公益社団法人日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会の運動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、本年度は豊住監査担当役員、山本委員長をはじめとする多くの出席者をご輩出いただいておりまことに改めて厚く御礼申し上げます。

本年度、愛知ブロック協議会では、『JAYCEEの想いをひとつに』「つながり」溢れる愛知の創造へ』をスローガンに掲げ、愛知に住まう人々が自然に自分以外の誰かのことを想い行動し、地域全体を家族と捉え地域の課題を地域全体で共有するとともに、自分の意志で国を変えていくという覚悟を持って国家の向かう先に積極的に関わりを持つことができる

いきます。また、名古屋青年会議所は、杉浦卓理事長の類似性について考へ、公益性を持たせた新しい事業とメンバーのために実施する事業のあり方を見つめ直してまいります。

公益社団法人名古屋青年会議所においては、杉浦卓理事長の類似性について考へ、公益性を持たせた新しい事業とメンバーのために実施する事業のあり方を見つめ直してまいります。

かやらない」という意識を持たないと。これは名古屋に限らず日本全体がね。私が言いたいのは、日本の将来はどうなるかを冷静に考えることが必要ということ。グローバル・ジェネレーションなんてそんな高尚な段階じゃないですよ。まずはグローバル・ジェネレーションの入口に一步入ることです。

杉浦理事長 実は私も青年会議所を通じて4か国ほど海外を周り、文化の違いや、

今のお言葉通りまさに日本人の危機感の無さを痛感いたしました。今後名古屋青

年会議所でも新たな海外交流を結び我々

だけでなく子供世代にもつなげてきました。

いと思想っており、大変励みになりました。

国際交流という点で中国大使でもあった

先生にお伺いしたいのですが、98%の中国人が日本人に会ったことが無いにもかかわらず、戦後の徹底した反日教育などによ

り日本に対して幾分ともがめられたイメ

ージを持っているという話を耳にしま

す。現状はどのような実態なのか、情報としてお聞かせいただきたいと思います。

丹羽名誉理事 中国では数十年前の日本

人の姿がテレビで放映されており、日本人

というのは今も軍事力をがぶつてサーベルを下

げて中国人を追いかけまわして殺している

のではないか、そういうイメージを持つてい

る中国人は、特にお年寄りをはじめ田舎を中心につくっていますよ。実際に日本人に会ったことのある中国人は14億人のうち2.5%といいますね。かといって、日本人も中国人つて聞くと、「汚い格好をして裸足で逃げ惑う。そんな弱虫の中国人が偉そうな顔して何だ」などと、70~80年前のイメージを持つていて、それがハイトイスピーチに姿で好き嫌いを言っているわけです。

杉浦理事長 なるほど。実際に交流を持つれば誤解も解ける糸口にもなりそうですね。

丹羽名誉理事 そうですね。そのような交流ができるように場を整えるのが政治の仕事だと思いますが、その政治家が開発途上国を支援するODAだって資金を減らさせと言っています。

杉浦理事長 名古屋青年会議所ではとにかく嫌悪感が高まっている中国人や韓国人との間で、相互の歴史認識の間で根本的な共通性は見出せないにしても、共通の理解を見出していくしかないかということを模索しています。どのような点でこの歴史認識の相互理解が見出せるのか、何か新しい形で踏み入っていくたいと思うのですが。

丹羽名誉理事 やはりお互いを行き来する

自分の知らない世界へ!!



杉浦 卓 すぎうら たかし

公益社団法人名古屋青年会議所
第65代 理事長

これが大事だけど、お互いを「人間対人間」という意識を持つことです。人間対動物って思っているのかもしれません。それで尊重し合うっていうのは難しいかもしれません。やはり一番の根源は、実際の日本人、実際の中国人がお互いに向き合える場をたくさん持つことです。一番いいのが外務省のJICA。若い男女が日本人に会ったこともない、もちろん日本本語も話せないような場所へ行つて、実際に職人などが看護婦、学校の先生のお手伝いをしています。現地に赴くと、「あれ、日本人なのに着物を着ていない」って不思議がられるそうで

すよ。そして、「日本人つていいんだな」って。私も中国でも最も貧困とされる地域に訪れたとき、ノートやペンやバケットボールなどを持つていたら子供たちは大変喜んでいた。その子供たちが家に帰つて「日本人のおじちゃんからこれをもらつた」と報告すると、親たちも「サーベル下げてなかつた」つて。そんな細かなことで日本人の認識は変わられるのです。ほかにもODAが管轄している診療所へ行つたら風邪が流行しており小さな部屋に患者がたくさんいます。そこへマスクして行つたらやはり失礼ですよね。風邪がうつるというリスクはあるが、そういうことをやらないと

本当の交流はできないと思います。そし

新春対談

丹羽 宇一郎

にわいうちろう
名古屋市出身の元実業家・元外交官。伊藤忠商事株式会社取締役会長・代表取締役社長、日本郵政株式会社取締役、特定非営利活動法人国際聯合世界食糧計画WFP協会会長などを歴任の後、2010年6月から2012年12月まで中華人民共和国駐特命全権大使を務め、同月から早稲田大学特命教授に就任。

杉浦理事長 この度はマズモッテの記念すべき新春号にご登場いただき誠にありがとうございます。丹羽先生といえば名古屋出身でもあり、日本を代表する商社企業・伊藤忠商事株式会社にて代表取締役社長・取締役会長を歴任された素晴らしい経歴の持ち主でございます。今日は中小企業の経営者が大半を占める我が名古屋青年会議所の会員に向かって意見やアドバイスをいただければ幸いでございます。

丹羽名誉理事 こちらこそ、よろしくお願いします。
杉浦理事長 2015年は戦後70年といふ大きな節目に向かえる年であります。現在日本は高度成長期からバブル崩壊を経て20年、政治面・経済面においても新しい方向性へ向かうべき分岐点に差し掛かっていると思われます。そのような中、少子化・人口減少など経済規模の維持に困難があるであろう傾向に懸念を抱いております。そこで、伊藤忠商事株式会社で30年以上、また中国大使として2年半、世界からこの日本という国を見て、これらの先生に今後日本を背負っていく我々青年世代が日本の繁栄を取り戻すにはどのような役割やスピリットが必要となってくると思われるか、ぜひご意見をお伺いしたいと思います。

丹羽名誉理事 今の日本は政界も財界も官界も私に言わせるとぬるま湯のカエル状態。つまり、隣を見て隣とか争いをせず、国内の競争しかしていない。その結果、業界で言えばずっと自動車がNO.1であつて新しいイノベーションがなかなか起せてこころが沈没していく一方でしようね。

わかつてきているのに、名古屋も同じです。自分たちだけで何とか上手く生きているので名古屋の人はほとんど地方に出ないですね。食べていけなくなるという状況をお願いします。

丹羽名誉理事 名古屋を飛び出してアメリカや中国、あるいはアジアの諸国に行くとか。違う窓を開いてみたら名古屋どころかとんでもない自分の知らない世界があるわけです。そういう若者たちに触れて刺激を受けると、自然に自分たちのぬるま湯加減に気づき危機感が芽生えるはずです。「名古屋は沈没するぞ、もっと何に出てみる、ということですか。



JC入会案内

名古屋のまちづくりが、あなたの「人間力」向上につながります。

自分のスキルアップを目指して人!

ビジネスのネットワークを増やしたい人!

仲間づくりをしたい人! 名古屋のまちが好きな人!

青少年育成に興味がある人!

JCでしかできない「まちづくり」のために、

あなたもメンバーになってみませんか。



まちに対する
意識も変わつ
て
いきました

南区 レンタル業
近藤 元帥



中区 士業
春名 潤也



中区 商社・小売業
林 絵梨子

一生の思い出
大切な
仲間ができます!

年齢や職種も違う
仲間達と本気で
議論しています

活動のご紹介

組織運営に直結するトレーニングの実施。

名古屋青年会議所では、リーダーシップ開発を目的に、様々な事業や活動を通じて、独自のセミナープログラムを実施しています。組織運営が必要となる能力の習得につながるトレーニングや、効果的なプレゼンテーション方法の習得につながるトレーニングなど、常に実践的なトレーニングを行い、全会員の能力向上を図っています。

子供たちの育成。

名古屋青年会議所では、未来を担う子供たちが夢を持ち、夢に向かって努力することの大切さや素晴らしさについて学ぶ機会を設けています。職業体験やスポーツ大会など様々な青少年育成事業を展開することで、子供たちの健全な育成を後押しすると共に、名古屋青年会議所が学校・家庭・地域の架け橋となるべく活動を行っています。

社会問題に率先して取り組む意識の醸成。

名古屋青年会議所が目指すべき運動の方向性や政策を、社会へ直接訴える場、会員同士で確認する場として、毎月一回、時々の社会問題をテーマに掲げ、著名な講師をお招きするなどして、例会を開催しています。市民の皆様をお呼びして行う例会では各テーマの認識を深め、「今、我々市民が何を問題とし行動に移さなければならないのか」という気持ちを共有し醸成することを目的としています。

青年会議所 Q & A [よくある質問]

Q JCにかかる費用はどれくらいですか?

A 年会費185,000円となります。
その他の費用として委員会事務費で若干の支出があります。

Q 会員にはどのような方がいるのですか?

A 名古屋もしくは周辺地域で就業・または在住する20歳から40歳までの人々が活躍しております。個人事業主の方から会社員、企業の若手経営者の方など業種や役職、経歴や男女を問わず幅広く入会されています。
JCの活動を通じて、お互いの環境に関係なく一生懸命の友となる人ときっと出会えるはずです。

Q JCに入ったらどんな活動をするのですか?

A 「明るい豊かな社会の創造」を目的に名古屋のまちづくり、ひとづくりを実践しています。毎年具体的な事業内容は変わりますが、理念は変わりません。また、単年度制をとており、理事長以下組織は毎年入れ替わります。
また、日本青年会議所などに出向することにより、日本各地のJCや東海地区等のJCの会員とともに活動することもできます。

Q どれくらいの頻度で集まりがありますか?

A 月に2回程度(例会が月1回、委員会は月1回程度)会合があります。

入会までの流れ

※あくまで予定ですので変更する場合があります。

1. 面接及び審査

2. 入会前審査

※当青年会議所の定める入会基準により
入会をお断りさせて頂く場合がございます。

3. オリエンテーション

4. 理事会承認

5. 入会承認伝達式

入会資格と入会費用

●年齢/満21歳以上～満35歳以下の男女

●推薦人/2名以上の推薦人が必要

※推薦人は、入会希望者の在籍中、

責任を持って助言・指導していただきます。

●オリエンテーションを受講できる方

※やむを得ない事由により欠席の場合は、当該
オリエンテーションのメキキャップを実行できる方

●入会目的・理由が明確であり、その目的・

理由が青年会議所の趣旨に合致すること

●同一会社の社員は原則として2名まで

●入会金/50,000円

●年会費/127,400円(入会初年度のみ)

●次年度以降/185,000円

※入会初年度は入会月により月割りでの計算となります。

※入会を希望されても面接により入会をお断りする場合があることはご了承下さい。

マズモッテ定期送付ご希望の方へ

■FAXからお申し込み 下記にご記入の上、FAXで送信下さい。 FAX:052-202-0464

お名前		
ご住所		
T E L	F A X	

■携帯、スマートフォンからお申し込み



QRコードを読み取ってください
「マズモッテ定期送付
依頼フォーム」から
必要事項をご入力ください。
※アクセスにはご契約の
通信料がかかります

※ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に従い取り扱います。 ※公益社団法人名古屋青年会議所に関する情報提供以外の目的では利用いたしません。

編集者 公益社団法人名古屋青年会議所 広報委員会
編集長 長谷川正樹

副編集長 石川陽子 佐久間丈自 松田卓也 山田寅晴 山邊信之
編集員 豊住清 江場崇磨 長村直毅 小磯秀貴 河野誠二 清水健太郎
仲谷重夫 中林裕貴 長谷川敦 金森麻里子 平沼慶太郎 杉山寛仁
水野雅量 三村孝昭 矢野大輔 山内浩敏 深見和弘 中島康雄
佐藤大輔